

単機関研究用

研究課題名：乾癬と骨粗鬆症に関する後ろ向き研究

Retrospective study of psoriasis and osteoporosis

1. 研究の対象

2000年4月1日～2024年3月31日に当院皮膚科で乾癬（限局型を含む）と診断された方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

近年、乾癬は健常者と比べて、骨粗鬆症を合併するリスクが高いことが明らかになっています。実際、乾癬による全身性の炎症やステロイド薬の使用は骨粗鬆症の発症要因となっています。他方、乾癬に対する治療は生物学的製剤が使用可能となり、乾癬の治療成績は改善しています。そのため、生物学的製剤による免疫制御は乾癬のコントロールのみならず、骨粗鬆症の改善も期待できますが、これまで検討例はありません。

最近、AIを用いて胸部X線から骨密度が解析できる機器（医療画像解析ソフトウェア chest bone indicator, iSurgery社）が開発されました。本研究では、乾癬患者さんのレントゲン画像から骨密度を調査し、乾癬患者さんの骨粗鬆症の頻度や特徴を明らかにします。

・研究期間 研究実施許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者ID（情報管理に使用）、年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、骨粗鬆症性骨折治療歴、乾癬の治療内容、ステロイド使用の有無、合併症、血液検査結果（赤血球数、白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、白血球分画、総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、クレアチニン）、画像検査結果（CT、MRI、血管造影検査、超音波検査、胸部単純X線写真の画像データ（.dcm形式））、治療歴（治療内容、治療効果）、生検病理診断結果、QOL尺度、乾癬重症度尺度（PASI）。

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人
の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出く
ださい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 皮膚科

担当者：皮膚科・嘉村真知子、皮膚科・教授・杉田和成

電話番号：0952-34-2368

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属病院 皮膚科・教授・杉田和成

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別でき
ないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を
講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日から研究終了予定日までの間、研究対象となる患者さんへ
の公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載している
ものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研
究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附
属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。